

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 消防団の力向上・常備消防との連携強化事業

自治体名

宮城県仙台市

消防団名

仙台市内各消防団

1 事業の目的

消防団員の火災現場経験が減少傾向にあることを踏まえ、本市訓練施設に消防団員が訓練をしやすい環境を整備し、消防職員と連携した訓練を実施することにより、消防団員の災害対応力の強化を図るもの。

2 事業内容

【訓練環境の整備】

- 訓練用コンテナの整備
- 小型動力ポンプ（2台）の整備
- 消火訓練用標的の整備 など

【消防職員隊と連携した実践的訓練等の実施】

- 消防署・消防団実践的合同訓練
- 消防署・消防団合同林野火災防衛訓練（3月実施予定）
- 小型動力ポンプ取扱研修会
- 女性・学生団員合同研修会

3 事業成果

【訓練環境の向上】

○これまで本市訓練施設に整備していなかった小型動力ポンプ等を配備したことにより、消防団員が比較的容易に訓練を行う環境を整備することができた。

【災害対応力の向上】

- 消防職員隊との連携訓練により、消防団員の災害対応力の向上は元より、お互いの活動をあらためて確認することができ、消防団員だけでなく双方の活動の理解に繋がった。
- 実践的な訓練を通じて、消防団員のモチベーションの向上に繋がった。

【今後の取組み】

- 消防団員が災害現場でより効果的な活動ができるよう活動要領等の見直しを行う予定である。
- 消防団員がより参加しやすい日程の選定や手法について、引き続き検討する。

4 目標達成状況

指標	当初目標	実績値	備考
訓練回数	9回	5回	
参加人数	550人	167人	

5 その他参考情報



実践的な訓練



ポンプ取扱訓練